

資料 5-1

製品表示理解度アンケート調査

対象製品：家庭用殺虫剤

[家庭用殺虫剤の製品表示と使用実態]

Q1：あなたの家で、家庭用殺虫剤(スプレータイプ)を使用していますか。

1. 使用している
2. 使用していない

Q2：Q1 で1 と答えた人にお聞きします。使用している製品の名称を以下にご記入ください。(複数回答可)

.....  
.....

Q3：家庭用殺虫剤(スプレータイプ)をどのくらいの頻度で使用していますか。

1. 毎日
2. 週に2~3回
3. 週に1回
4. 月に1~2回
5. 年に数回

Q4：家庭用殺虫剤(スプレータイプ)を使用する際、製品表示を読みますか。

1. 表示全体をていねいに読む
2. 成分表示・使用上の注意など、一部だが、きちんと読む
3. 全体をさらっと読むだけ
4. 全く読んだことがない
5. 関心がない

Q5：製品表示の中で何に注目していますか。

1. 製品名
2. メーカー名
3. 成分表示
4. 使用上の注意
5. その他 ( )

Q6：家庭用殺虫剤(スプレータイプ)を使用する際、換気をしていますか。

1. 必ず換気する
2. 時々換気する
3. 全く換気しない

Q7：家庭用殺虫剤(スプレータイプ)を使用する際、マスクを使用していますか。

1. 必ず使用する
2. 時々使用する
3. 全く使用しない

Q8：家庭用殺虫剤(スプレータイプ)を使用する際、手袋を使用していますか。

1. 必ず使用する
2. 時々使用する
3. 全く使用しない





ある家庭用殺虫剤(スプレータイプ)の製品表示です。  
回答時に参照してください。

【効能】ハ成虫、カ成虫、コキブリ、バ、ナキムシ、イタビの駆除に効果があります

【使用法】天面にかぶせた円形のキャップをはずして、噴射ノズルのボタンを押すと殺虫液が噴射されます。

室内のハ成虫、カ成虫には閉切って6畳当たり約5秒間、コキブリ、バ、ナキムシ、イタビには直接噴射してください。

【有効成分】ピレスロイド(d-T80-7カスリン、d-T80-レストリン)

【使用上の注意】

してはいけないこと

- (1)人体に向かって噴射しないでください。又、噴射期待を直接吸入しないでください。
- (2)投げたり、落としたりしないでください。

相談すること

- (1)万一、身体に以上を来した場合や、誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちに使用を中止し、できるだけ本ビンを持って本材がピレスロイド系の殺虫剤であることを医師に告げて治療を受けてください。
- (2)万一、誤って薬剤が眼に入った場合は、直ちに水でよく洗い、異常があれば、眼科医の手当てを受けてください。

その他の注意

- (1)定められた使用法を必ず守ってください。
- (2)皮膚、飲食物、食器、おもちゃ、ペット類(観賞魚、小鳥など)、植物、肥料にはかからないようにしてください。又、家具、建具などに直接噴射しないでください。
- (3)噴射中、噴射する人意外の入室を避け、噴射後室内の空気を外気と交換した後入室してください。
- (4)皮膚についた時は石鹸と水でよく洗ってください。
- (5)本剤の使用に際しては、室内に湯沸器やタバコ等の火気のないことを確認してください。
- (6)規定時間(秒)以上噴射しないでください。

保管及び取扱上の注意

- (1)小児の手の届かない場所に保管してください。
- (2)火気をさげ、なるべく冷所で保管してください。
- (3)水回りや湿気の多いところに置くと、肝が錆びて破裂する危険があるので置かないでください。
- (4)直射日光のあたる所、夏場の車内、ファンヒーターなどの暖房器具や加熱源の周囲は温度が上がり破裂する危険があるので置かないでください。

【廃棄上の注意】

捨てる際には、火気のない屋外で噴射音が消えるまでボタンを押しガスを抜いて燃えないごみとして捨ててください。

火気と高温に注意

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守る事。

- (1)炎や火気の近くで使用しないこと。
- (2)火気を使用している室内で大量に使用しない事。
- (3)高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所に置かないこと。
- (4)火の中に入れてはいけないこと。
- (5)使い切って捨てること。

高圧ガス：LPG、DME 第三種石油類 180ml 危険等級Ⅲ ケソソ(火気厳禁)

医薬部外品 450ml

## 資料 6-1

### 製品表示理解度アンケート調査 対象製品：鮮度保持剤

#### 【鮮度保持剤の製品表示と使用実態】

Q1：あなたは、食品などに鮮度保持剤が、封入されているのを知っていますか。

1. 知っている
2. 知らない

Q2：Q1 で1 と答えた人にお聞きします。知っている鮮度保持剤の名称を以下にご記入ください。(複数回答可)

.....  
.....

Q3：鮮度保持剤の製品表示を確認しますか。

1. 表示全体をていねいに読む
2. 成分表示・使用上の注意など、一部だが、きちんと読む
3. 全体をさらっと読むだけ
4. 全く読んだことがない
5. 関心がない

Q4：製品表示の中で何に注目していますか。

1. 製品名
2. メーカー名
3. 成分表示
4. 使用上の注意
5. その他 ( )

#### 【鮮度保持剤の健康被害に関する情報】

##### 鮮度保持剤について：

日本中毒情報センターに鮮度保持剤に関する問い合わせは1年間で約561件(2001年)あります。

鮮度保持剤は酸素を吸収して酸化による変質やカビの発生を防ぐもので、菓子類のほか生麺や水産加工品などの包装に封入されています。そのため、誤って食べてしまったり、調理時に食品に混入してしまう場合もあります。主成分が活性酸化鉄で、安全性は高いので、通常の誤食程度では、ほとんど中毒症状を示さないことが多いです。

##### 鮮度保持剤の誤食による中毒事故の状況：

日本中毒情報センターに問い合わせのあった誤使用による中毒事故の主な状況です。

症例	状況	症状
A	お菓子にかけて食べた。	なし
B	コーヒーに入れて、飲んだ。ほとんど溶けていなかった。	なし
C	麺と一緒に茹でて、食べた。	なし
D	うどんのだしと間違えて、飲んでしまった。	なし
E	うどんの袋と一緒に入っていたので、調味料と思って食べた。	なし
F	お饅頭を袋ごとレンジで加熱した。レンジの中であんこなどが飛び散っていた。そのあんこを食べた。	なし



資料 6-3

ある鮮度保持剤の製品表示です。  
回答時に参照してください。

別紙①

\*製品の名称と会社名は、矢印の部分に表示されていましたが、消してあります。

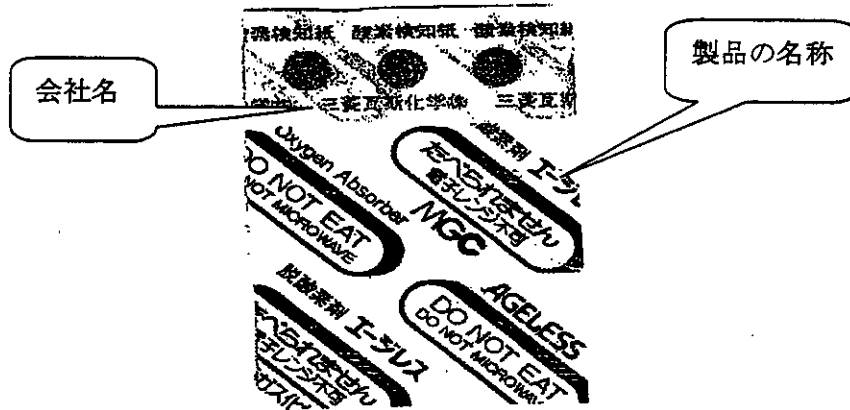


表1 家庭用化学製品(全体)

購入時、製品表示を読みますか

	人数	(%)
表示全体をていねいに読む	18	(5.1%)
成分表示・使用上の注意など、一部だが、きちんと読む	159	(44.7%)
全体をさらっと読むだけ	167	(46.9%)
全く読んだことがない	7	(2.0%)
関心がない	5	(1.4%)
合計	356	(100.0%)

表2 家庭用化学製品(全体)

購入時、製品表示の注目する項目

項目	人数 <sup>※1</sup>	(%) <sup>※2</sup>
成分表示	191	(53.7%)
使用上の注意	186	(52.2%)
メーカー名	71	(19.9%)
製品名	51	(14.3%)
その他	4	(1.1%)

※1 回答者 356 名、複数回答

※2 回答者 356 名中に占める割合 (%)



表 3 カビとり剤

使用する際、製品表示を読みますか

	人数	(%)
表示全体をていねいに読む	40	(27.8%)
成分表示・使用上の注意など、一部だが、きちんと読む	68	(47.2%)
全体をさらっと読むだけ	35	(24.3%)
全く読んだことがない	0	(0.0%)
関心がない	1	(0.7%)
合計	144	(100.0%)

表 4 カビとり剤

使用する際、製品表示の注目する項目

項目	人数 <sup>※1</sup>	(%) <sup>※2</sup>
使用上の注意	95	(66.0%)
成分表示	30	(20.8%)
製品名	29	(20.1%)
メーカー名	18	(12.5%)
その他	4	(2.8%)

※1 使用者 144 名、複数回答

※2 使用者 144 名中に占める割合 (%)

表 5 カビとり剤

事故防止に役立つ項目

項目	人数 <sup>※1</sup>	(%) <sup>※2</sup>
使用上の注意	71	(91.0%)
応急処置	26	(33.3%)
成分表示	16	(20.5%)
液性	11	(14.1%)
その他	7	(9.0%)

※1 現在の製品表示で十分に健康被害事故が防止可能と認識している 78 名、複数回答

※2 現在の製品表示で十分に健康被害事故が防止可能と認識している 78 名中に占める割合 (%)

表 6 カビとり剤

記載内容不足などの項目とその内容

項目	人数	(%)	内容	人数*
使用上の注意	33	(38.4%)	記載不十分	15
			使用法が判りにくい	7
			具体性に欠ける	5
			健康被害事例の記載なし	4
			換気・マスク・手袋の必要性が判りにくい	2
応急処置	10	(11.6%)	記載不十分	9
			事故が起きた時の具体的記載なし	1
成分表示	6	(7.0%)	記載不十分	5
			成分の説明がない(化学物質は理解できない)	1
その他	2	(2.3%)	記載不十分	2

※現在の製品表示で一部の事故は防げる、あるいは防げないと認識している 86 名中

表 7 カビとり剤

表示の問題点

内容	人数*
文字が小さく目立たない	11
読む必要性を感じる表示ではない	8
必ず守らなければならないことが判りにくい	1

※現在の製品表示で一部の事故は防げる、あるいは防げないと認識している 86 名中

表 8 カビとり剤

製品表示内容の改善策

内容	人数*
守ってほしいことを明確に記載する	11
文字を大きく目立つようにする	9
健康被害事例・症状に記載する	7
製品表示を必ず読むような記載内容に工夫する	6
図・絵などを効果的に使う	5
説明書を別途添付する	1
使用上の注意を蓋につけて取らないと開かない構造にする	1
記載場所を目に付きやすい所にする	1
応急処置の記載をもっと詳しく	1
使用者の意識を改善させる努力(教育、指導など)	1
一回の使用量を守る工夫(容器)	1
成分の変更	1
宣伝の際、危険性も必ず付け加える	1

※回答 45 名中、複数回答

表 9 家庭用殺虫剤

使用する際、製品表示を読みますか

	人数	(%)
表示全体をていねいに読む	16	(11.4%)
成分表示・使用上の注意など、一部だが、きちんと読む	61	(43.6%)
全体をさらっと読むだけ	55	(39.3%)
全く読んだことがない	7	(5.0%)
関心がない	1	(0.7%)
合計	140	(100.0%)

表 10 家庭用殺虫剤

使用する際、製品表示の注目する項目

項目	人数 <sup>※1</sup>	(%) <sup>※2</sup>
使用上の注意	103	(73.6%)
成分表示	32	(22.9%)
製品名	29	(20.7%)
メーカー名	21	(15.0%)
その他	4	(2.9%)

※1 使用者 140 名、複数回答

※2 使用者 140 名中に占める割合(%)

表 11 家庭用殺虫剤

事故防止に役立つ項目

項目	人数 <sup>※1</sup>	(%) <sup>※2</sup>
使用上の注意	52	(91.2%)
使用法	31	(54.4%)
成分表示	8	(14.0%)
その他	1	(1.8%)

※1 現在の製品表示で十分に健康被害事故が防止可能と認識している 57 名、複数回答

※2 現在の製品表示で十分に健康被害事故が防止可能と認識している 57 名中に占める割合(%)

表 12 家庭用殺虫剤

記載内容不足などの項目とその内容

項目	人数	(%)	内容	人数*
使用上の注意	32	(29.9%)	記載不十分	27
			具体的な記載でない	4
			危険と表示されていない	1
応急処置	10	(9.3%)	記載不十分	9
			健康被害事例の記載なし	1
その他	4	(3.7%)	具体的な記載がない	3
			製品の毒性が判らない	1
成分表示	3	(2.8%)	記載不十分	3

※現在の製品表示で一部の事故は防げる、あるいは防げないと認識している 107 名中

表 13 家庭用殺虫剤

表示の問題点

内容	人数*
文字が小さく目立たない	17
記載内容が多く判りにくい	13
読む必要性を感じる表示ではない	8
容器に問題あり	4
必ず守らなければならないことが判りにくい	3

※現在の製品表示で一部の事故は防げる、あるいは防げないと認識している 107 名中

表 14 家庭用殺虫剤

製品表示内容の改善策

内容	人数*
文字の工夫(大きく、色を付ける)	18
健康被害事例・症状を記載する	15
図・絵を効果的に使う	11
守って欲しい事を明確に記載する	10
危険である事を明記する	4
説明書を別途添付する	3
使用者の意識を改善させる努力(教育、指導など)	3
容器の工夫	2
表示のはじめのほうに重要なことを記載する	1
もっと判りやすい簡素な表示にする	1

※回答 62 名中、複数回答

表 15 ポット洗浄剤

使用する際、製品表示を読みますか

	人数	(%)
表示全体をていねいに読む	9	(37.5%)
成分表示・使用上の注意など、一部だが、きちんと読む	8	(33.3%)
全体をさらっと読むだけ	7	(29.2%)
全く読んだことがない	0	(0.0%)
関心がない	0	(0.0%)
合計	24	(100.0%)

表 16 ポット洗浄剤

使用する際、製品表示の注目する項目

項目	人数 <sup>※1</sup>	(%) <sup>※2</sup>
使用上の注意	16	(66.7%)
成分表示	10	(41.7%)
製品名	4	(16.7%)
その他	3	(12.5%)
メーカー名	2	(8.3%)

※1 使用者 24 名、複数回答

※2 使用者 24 名中に占める割合 (%)

表 17 ポット洗浄剤

事故防止に役立つ項目

項目	人数 <sup>※1</sup>	(%) <sup>※2</sup>
使用上の注意	29	(78.4%)
成分表示	11	(29.7%)
応急処置	10	(27.0%)
その他	5	(13.5%)
液性	2	(5.4%)

※1 現在の製品表示で十分に健康被害事故が防止可能と認識している 37 名、複数回答

※2 現在の製品表示で十分に健康被害事故が防止可能と認識している 37 名中に占める割合 (%)

表 18 ポット洗剤

記載内容不足などの項目とその内容

項目	人数	(%)	内容	人数*
使用上の注意	51	(45.5%)	記載不十分	19
			「洗浄中」が判る方法の記載がない	19
			具体的な記載がない	13
成分表示	12	(10.7%)	成分の説明がない(化学物質は理解できない)	9
			記載不十分	3
その他	10	(8.9%)	使用法の記載が具体的でない	4
			健康被害事例、症状などの記載なし	3
			記載不十分	2
			危険な洗剤との記載がない	1
応急処置	10	(8.9%)	記載不十分	7
			具体的な記載がない	3

※現在の製品表示で一部の事故は防げる、あるいは防げないと認識している 112 名中

表 19 ポット洗剤

表示の問題点

内容	人数*
内容が理解しにくい表示の仕方である	5
文字が小さく目立たない	4
表示が小さく目立たない	3
読む必要性を感じる表示ではない	1
処置が難しい	1

※現在の製品表示で一部の事故は防げる、あるいは防げないと認識している 112 名中



表 20 ポット洗浄剤

製品表示内容の改善策

内容	人数*
『ポット洗浄中』のステッカーを貼る	23
文字を大きくし、見やすくする	12
健康被害事例・症状を記載する	9
図、絵を効果的に使う	6
洗浄中の液体に色を付ける	5
使用者の意識を改善させる努力(教育、指導など)	4
使用方法など具体的に記載し判りやすくする	4
危険な物である事を表示する	3
ポットの改良(使用中にブザーがなるなど)	1
安全な製品の開発	1

※回答 56 名中、複数回答

表 21 鮮度保持剤

食品を使用する際、鮮度保持剤の製品表示を読みますか

	人数	(%)
表示全体をていねいに読む	1	(0.7%)
成分表示・使用上の注意など、一部だが、きちんと読む	34	(24.1%)
全体をさらっと読むだけ	77	(54.6%)
全く読んだことがない	26	(18.4%)
関心がない	3	(2.1%)
合計	141	(100.0%)

表 22 鮮度保持剤

食品を使用する際、鮮度保持剤の製品表示で注目する項目

項目	人数 <sup>※1</sup>	(%) <sup>※2</sup>
使用上の注意	76	(53.9%)
成分表示	69	(48.9%)
製品名	14	(9.9%)
メーカー名	14	(9.9%)
その他	6	(4.3%)

※1 使用者 141 名、複数回答

※2 使用者 141 名中に占める割合(%)

表 23 鮮度保持剤

事故防止に役立つ項目

項目	人数 <sup>※1</sup>	(%) <sup>※2</sup>
使用上の注意	48	(85.7%)
成分表示	13	(23.2%)
その他	6	(10.7%)

※1 現在の製品表示で十分に健康被害事故が防止可能と認識している 56 名、複数回答

※2 現在の製品表示で十分に健康被害事故が防止可能と認識している 56 名中に占める割合(%)

表 24 鮮度保持剤

記載内容不足などの項目とその内容

項目	人数	(%)	内容	人数*
使用上の注意	35	(30.2%)	記載不十分	22
			「食べられない」の記載がない	8
			食品の外袋に記載がない	2
			使用法の記載がない	2
			子供に判りやすい記載がない	1
応急処置	14	(12.1%)	具体的な記載でない	8
			記載不十分	6
成分表示	13	(11.2%)	具体的な記載でない	7
			記載不十分	5
			一般的な記載でない	1
その他	4	(3.4%)	具体的な記載ではない	3
			記載不十分	1

※現在の製品表示で一部の事故は防げる、あるいは防げないと認識している 116 名中

表 25 鮮度保持剤

表示の問題点

内容	人数*
文字が小さく目立たない	13
表示が小さく目立たない	11
全体の色調が同じなので目立たない	7
読む必要性を感じる表示ではない	7
包装が小さいので目立たない	5
食品と一緒に袋に封入されている	4
食品に類似している	2

※現在の製品表示で一部の事故は防げる、あるいは防げないと認識している 116 名中

表 26 鮮度保持剤

製品表示内容の改善策

内容	人数*
文字を大きく、色をつけたり、目立つようにする	32
包装の工夫 (外袋にくっつける、個包装ごとに入れない、外袋に封入されている事を明記する)	18
図、絵を効果的に使う	9
判りやすい説明を記載する	8
使用者の意識を改善させる努力(教育、指導など)	5
健康被害事例・症状を記載する	3
表示する場所を工夫する	1

※回答 72 名中、複数回答